

鬼北句会

積みこまる豚の悲鳴や秋暑し
 大杯に名月浮べ飲み干しぬ
 広き土間風抜けてゆく今朝の秋
 新涼や百舌歳の笑顔かな
 腰おとし笛と太鼓の阿波踊
 一夜明けぼつんと踊櫓かな
 今宵はも蛸聞きつ般若湯
 新涼や花器の入れ換え桐の箱
 皆勤のラジオ体操夏の果て
 黙禱にはたと止みたるつくつくし
 午後の陽に彩変り初む酔芙蓉
 花火師の夢大空に花開く
 手をかざす踊る阿呆になりきって
 秋遍路顔黒々と黙々と
 飛入りもありてふくらむ踊の輪

大川 眺春
 善家 信景
 善家 三代
 毛利 知子
 善家 章
 武田 幸子
 上甲 正志
 松本 久江
 白敷フサ子
 二宮千代子
 二宮 友子
 松岡 寛孝
 新倉地映子
 芝 光恭
 上甲 斗志

きほく川柳会

虫の声指揮者はおらぬ方がよい
 せきれいの尻尾タクトのように振り
 ライバルに指揮をとられて身構える
 高度成長オイルショックで水の泡
 父と子の対話風呂場は泡だらけ
 あぶく銭の財布時々喋りだす
 初恋はシャボンのように消えていく
 雨も風も負けず向かって今がある
 仏にも鬼にも向かう生きる道
 還暦に向かう男の心意気
 故里へ向かう渋滞苦にならぬ
 向かい風何だヒマワリでんと咲く
 別れ話途中で消えて旅支度
 宴会の途中で下戸は雲隠れ
 部活動途中迷って挫折する

宇都宮 孝
 栗木 一郎
 大沢和希子
 兵頭 紀子
 清家 厚美
 若宮 賢敬
 松本 実
 都 瞳
 島山 千歳
 那須 栄山
 大西 広洋
 水野 貞子
 宇都宮七郎
 渡辺 光男
 武田 浅美

Christopher's Story No.36

「Summer 2009」

皆さん、今年の夏は楽しめましたか？最近、朝・晩肌寒くなり、暑い夏が恋しくなります。

私は今年の夏、8月2日（日）に開催された鬼北町の夏の一大イベント『広見川上り駅伝大会・鉄人の部』に初めてチャレンジしました。

この駅伝のために川足袋を買っていたのですが、川の中は前の日の雨の影響で予想以上に流れがきつく、何回も転んだり流されたりしながらゴールを目指しました。途中転んだとき足を打ち、骨折したかと思いましたが、頑張ってゴールして、なんと！8位でゴールすることができ

ました。

アメリカでは川の中を走る競技はありませんので、とてもいい経験ができました。また、清流広見川の流れを感じながら気持ちよく走ることができ、いい夏の思い出ができました。みなさんも来年ぜひチャレンジしてみてください。

駅伝大会の後は、8月4日（火）～7日（金）まで、今年も松野町の滑床英語キャンプに参加してきました。今年は、例年より参加人数も多く、高校生に授業をするという私にとって初めての経験もでき、いつも以上に楽しむことができました。

今年はテレビの撮影も来ていて、8月11日（火）に放送されたのですが、みなさん見られましたか？滑床は鬼北町からも近いので、英語に興味のある人は参加されてみてはいかがでしょうか。特に中学生や高校生にとっては、いい経験になると思うのでお薦めですよ。

Have a good autumn!